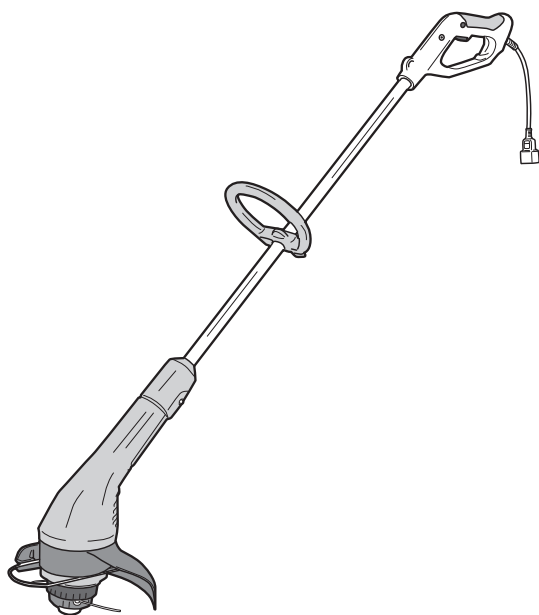


刈払機（草刈機） ナイロンカッター専用

AK-3710

回 二重絶縁



このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

取扱説明書

保証書付

もくじ

ページ

警告表示について	1
安全上のご注意	2
刈払機ご使用に際して	8
騒音について	12
二重絶縁について	12
各部の名称	13
仕様	13
用途	14
付属品	14
別販売品	14
ご使用前の準備	15
作業する場所に関して 漏電しや断器設置のすすめ 延長コードについて	16
ご使用前の点検	16
使用電源 / スイッチ操作 電源コンセント	17
飛散防護カバー・エッジガイドの取付け	18
補助ハンドルの調整	18
メインパイプの長さ調整	18
工具収納位置	19
電源コードの接続	19
スイッチの扱い方	20
過負荷保護装置について	20
ヘッド部の回転	21
ナイロンコードの引出し	22
刈込み作業	23
ナイロンカッターの交換	27
各部取付けネジの点検	31
警告ラベルについて	31
使用後の手入れ	31
作業後の保管	31
修理について	32
故障かなと思ったら	33
保証書	34

安全上の注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

保守と点検

警告表示について

■警告マークについて

本機および取扱説明書に警告マークを表示しています。

この警告マークの意味を十分ご理解のうえで使用してください。

	使用前に取扱説明書を最後まで必ずよく読むこと		作業中は人や動物、物などを近づけない
	作業中は保護メガネをなどの保護具を着用すること		
	感電のおそれがあるので、雨中や湿った場所またはぬれた場所では使用しないこと		電源コードが損傷した場合は、電源プラグを抜き、新品と交換すること

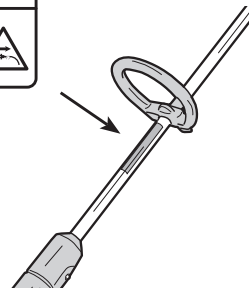
■警告ラベル

本機に次の警告ラベルが貼付けてあります。警告ラベルの意味をよく読み理解したうえで作業してください。

(取扱い)

- ・ 警告ラベルについた汚れや泥を取り、表示内容がはっきりと見えるようにしてください。
- ・ 警告ラベルが損傷したりはがれた場合は、新しいラベルと交換してください。
- ・ 警告ラベルが貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい部品の同じ場所に、同じ警告ラベルを貼ってください。

(貼付け位置)



安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
- 「電動工具」は、電源式（コード付き）電動工具を示します。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

■警告表示・注意表示について

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



必ず守る



よく読む



点検・確認



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



感電注意



回転部注意

安全上のご注意

⚠ 警 告

作業環境



必ず守る

作業場は、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。



禁止

可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。

・ 電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。



禁止

使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。

・ 注意が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。

電気に関する安全事項



必ず守る



感電注意

電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、アースした電動工具と一緒にアダプタプラグを使用しないでください。

・ 改造していない電源プラグと適切な電源コンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。



必ず守る



感電注意

パイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないようにしてください。

・ 感電するおそれがあります。



水ぬれ禁止



感電注意

電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。

・ 電動工具内部に水が入り、感電するおそれがあります。

・ 感電のおそれがあるので、ぬれた手で電源プラグに触れないでください。



警告

電気に関する安全事項



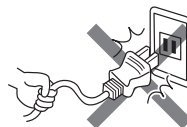
禁止



感電注意

電源コードを乱暴に扱わないでください。

- ・電源コードを持って電動工具を運んだり、電源プラグを抜くために引っ張ったりしないでください。
- ・電源コードを熱、油、角のあるところや動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、からまって感電するおそれがあります。



必ず守る



感電注意

屋外で使用する場合、屋外使用に適した延長コードを使用してください。

- ・屋外使用に適した延長コードを使用すれば、感電のリスクが低減されます。

作業者に関する安全事項



必ず守る



禁止

油断しないで十分注意して作業してください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意し、常識を働かせて慎重に作業してください。
- ・疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。
- ・一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。



必ず守る

安全保護具を使用してください。

- ・作業時は、常に保護めがねを使用し、必要に応じて、防じんマスク、すべり防止安全靴、ヘルメット、耳栓（イヤマフ）などを着用することで、傷害事故が低減されます。



必ず守る

不意な始動は避けてください。

- ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ・スイッチに指をかけて運んだり、スイッチがオンになった電動工具の電源プラグを電源コンセントにさし込むと事故の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警 告

作業者に関する安全事項



必ず守る

電動工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ・電源を入れたときに、取付けたキーやレンチなどが回転して傷害のおそれがあります。



禁止

無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つことで、予期しない状況でも適切に操作することが出来ます。
- ・材料を動かして加工する製品を除き、クランプや万力などを利用し材料をしっかり固定して加工してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



必ず守る



禁止

きちんとした服装で作業してください。

- ・回転部に巻込まれるおそれがあるので、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用せず、髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- ・屋外での作業の場合には、すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。



必ず守る



必ず守る

集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・集じん装置を使用することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

電動工具の使用と手入れ



必ず守る

無理して使用せず作業に合った電動工具を使用してください。

- ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った負荷で作業してください。
- ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。



禁止



点検・確認

スイッチに異常がないか点検してください。

- ・スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。ご使用前にお買い上げの販売店に修理を依頼してください。

警告

電動工具の使用と手入れ



電源プラグ
を抜く

意図しない電動工具の始動を防ぐために、次の場合はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・電動工具の調整や刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合
- ・保管、または修理する場合
- ・その他危険が予想される場合



必ず守る

使用しない電動工具は、乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。また、電動工具の操作に不慣れな方には電動工具を使用させないでください。

- ・不慣れな方のご使用は危険です。



禁止



点検・確認

電動工具の保守点検をしてください。

- ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・保守点検が不十分な場合、事故の原因になります。
- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。



よく読む

- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
- ・取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



禁止

- ・スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。



必ず守る

- ・スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

安全上のご注意

⚠ 警 告

電動工具の使用と手入れ



必ず守る

先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。

- ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。



必ず守る

電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせて、それらの取扱説明書に従ってご使用ください。

- ・ 指定された用途以外に使用すると、事故や故障の原因になります。

極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

整備



分解禁止

電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。



必ず守る

- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

その他の安全事項



点検・確認

損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。
- ・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かない。 等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

警告

その他の安全事項



必ず守る

正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、および当社総合カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となるおそれがあるので使用しないでください。



必ず守る

材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

- ・材料を固定するために、クランプや万力などを使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



禁止

ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

- ・感電のおそれがあります。

刈払機ご使用に際して

- 先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、刈払機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

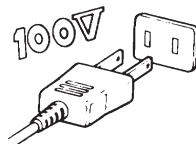
作業の前に



必ず守る

使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

- ・表示を超えた電圧で使用すると過負荷による発熱、火災の原因になります。



点検・確認

各部のネジにゆるみがないか、損傷箇所がないか点検してください。

- ・けがの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警 告

作
業
の
前
に



必ず守る

刈込み作業には、次の服装、保護具を着用してください。

- ・ すそじまりのよい長そで、長ズボン。
- ・ ヘルメットなど、労働省検定規格に合格した保安帽。
- ・ 足元保護のための安全靴。
- ・ 保護めがねまたはフェイスガード。
- ・ 防振性の高い手袋。



禁止

次のような人、または状況下では使用しないでください。安全な作業ができないため、けがの原因になります。

- ・ 子供には使わせないでください。
- ・ 妊娠中の人は使用しないでください。
- ・ 疲れているとき、病気のとき、酔っているときは使用しないでください。
- ・ 薬物の影響、その他の理由で、正常な運転ができない人は使用しないでください。
- ・ 機械の知識のない人や、他の人に機械を借りて作業をするときは、あらかじめ安全作業の指導を受けてから使用してください。また、本機を他の人に貸すときは、取扱説明書を必ず添付してください。



点検・確認

小石、ガラス、くぎ、針金、ひもなどの異物を作業場から取除いてください。

- ・ ナイロンカッターに当たり、飛散して作業者や周囲の人がけがをする原因になります。

安全
作業
の
た
め
に



禁止

本機の使用用途は芝や柔らかい草の刈込みです。枝打ち作業などには、絶対に使用しないでください。

- ・ けがや事故の原因になります。



禁止

ぬれた草や芝の刈込みはしないでください。

- ・ 水が内部に侵入し、錆付いたりモーター冷却風取入口（通風口）が詰まり、故障の原因になります。



禁止

強風のとき、および夜間に使用しないでください。

- ・ 安全な作業ができないため、けがの原因になります。

警告



必ず守る

ナイロンコードは、指定の柔軟性のある非金属のコードのみを使用してください。針金などは絶対に使用しないでください。

・ けがや事故の原因になります。



必ず守る

飛散防護カバーは指定する位置に取付け、確実に固定しているか確認してください。

・ 刈くずや小石などが飛散し、けがの原因になります。



禁止

セフティロックボタンを押した状態で固定しないでください。

・ セフティ機構が働かず、けがの原因になります。



必ず守る

スイッチを入れる前に手、足がナイロンカッターから離れていることを確認してください。また、ナイロンカッターが地面に触れないようにしてください。

・ スwitchを入れると同時にナイロンカッターが回転し、地面の小石などが跳ね飛ばされ、けがの原因になります。



必ず守る

連続作業は疲労のため、事故の原因になります。

・ 1回の作業時間は30分以内とし、10～20分休憩してください。



必ず守る

作業中は、半径15m以内に人や動物、ものなどを近づけないでください。

ナイロンカッターが当たり、けがの原因になります。

・ これらが接近したときは、直ちにスイッチを切り、ナイロンカッターの回転を止めてください。

・ 同一作業場で、同時に作業するときは、15m以上の間隔を取り、監督者をおいてください。



禁止

作業中は、ナイロンカッター部分を腰より上にあげないでください。

・ バランスを失い、けがの原因になります。



禁止

回転しているナイロンカッターには絶対に手や足などを近づけないでください。

・ けがの原因になります。



回転部注意

安全作業のため

安全上の注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

保守と点検

安全上のご注意

⚠ 警 告

安全作業のため



電源プラグ
を抜く

ナイロンカッターに草などが巻付いたときには、必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いた後、ナイロンカッターの回転が停止したことを確認してから、草などを除去してください。

・草などを取除いたはずみに、不意な始動によるけがの原因になります。



必ず守る

ナイロンカッターを使用している人に近づくときは、使用者から15m以上離れた位置で合図し、ナイロンカッターが停止したことを確認してから近づいてください。

・不用意に近づく、使用者が気づかず、事故の原因になります。



点検・確認

誤って落としたりぶつけたりしたときは、ナイロンカッターや本体に亀裂、変形などがないか確認してください。

・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



必ず守る

使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、けがの原因になります。



必ず守る

作業を終えるときはスイッチを切り、ナイロンカッターの回転が停止したことを確認してから機械を降ろし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・スイッチを切った後も、ナイロンカッターがしばらく回転することにより、けがの原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しないでください。

・発火したり、異常作動してけがの原因になります。

⚠ 注 意

安全作業のために



よく読む

ナイロンカッターや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。

・確実にしないと、外れたりし、けがの原因になります。



点検・確認

作業前に、ナイロンカッターに摩耗、亀裂、損傷がないか点検してください。また、作業中も時々点検してください。

・ナイロンカッターの機能を果たさなくなります。

⚠ 注 意

安全作業のために



点検・確認

作業中、モーター冷却風取入口（通風口）が草などでふさがっていないか点検し、ふさがっている場合は取除いてください。

・モーター焼損の原因になります。



必ず守る

作業中は、ナイロンコードおよびナイロンカッターの底部が地面に接しないようにしてください。

・地面の小石などがはね飛ばされ、けがの原因になります。



必ず守る

飛散防護カバーの取付けやナイロンカッター交換のときは、飛散防護カバーに付けられたカッターに触れないでください。

・けがの原因になります。



必ず守る

延長コードはナイロンコードより遠ざけてください。

・作業中、ナイロンコードがあたりコード損傷の原因になります。



騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

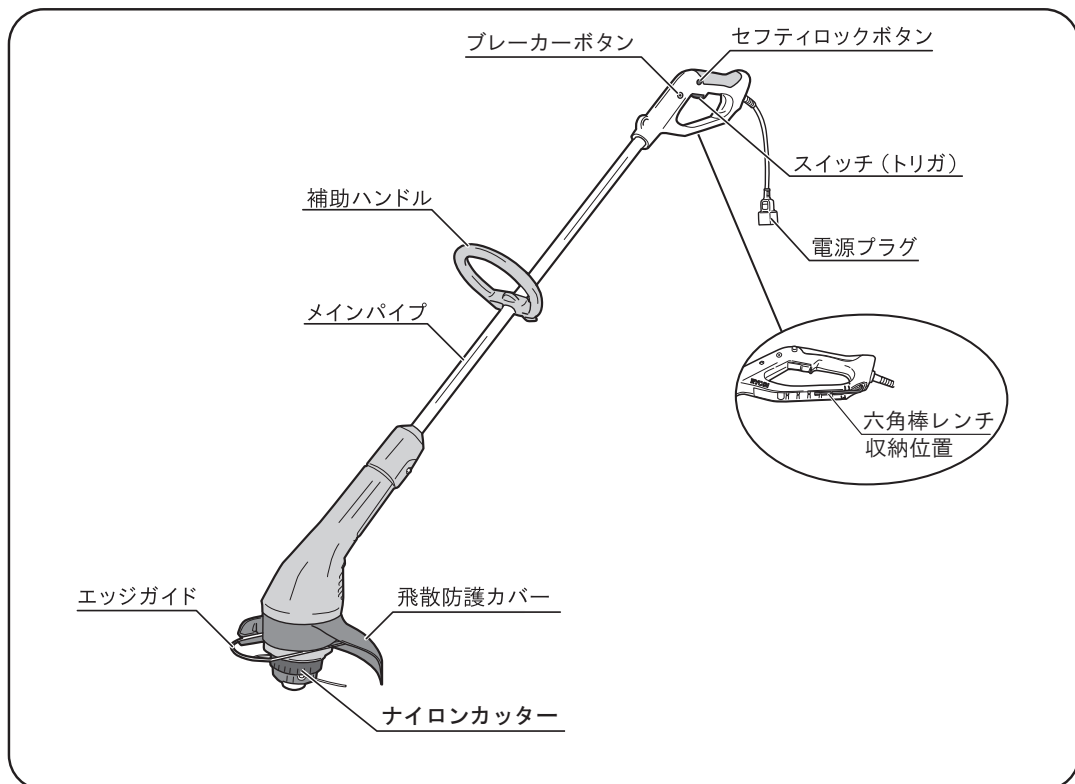
二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる2つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

主要機能・名称・仕様

■各部の名称



■仕様

- ・電源・・・・・・・・・・・・・・・・・・単相・交流 100V 50/60 Hz
- ・定格電流・・・・・・・・・・・・・・・・・・4.3 A
- ・消費電力・・・・・・・・・・・・・・・・・・400 W
- ・無負荷回転数・・・・・・・・・・・・・・・・・・11,000 min⁻¹
- ・刈幅（径）・・・・・・・・・・・・・・・・・・250 mm
- ・本体寸法（長さ×幅×高さ）・・・・・・・・・・（※1）1,281 × 237 × 276 mm
- ・コード長さ・・・・・・・・・・・・・・・・・・0.25 m
- ・質量・・・・・・・・・・・・・・・・・・（※2）2.1 kg
- ・絶縁方式・・・・・・・・・・・・・・・・・・二重絶縁

（※1）メインパイプ最長のときは1,361mmです。

（※2）記載質量には飛散防護カバー、コードは含まれていません。

◆上記は当社の基準に基づいた値です。

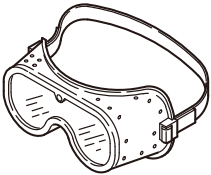
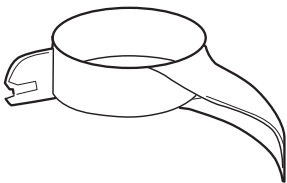
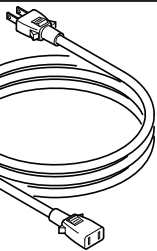
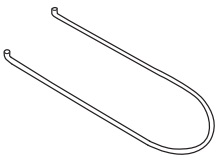
用途・付属品・別販売品

■用途

・ 芝、柔らかい草の刈込み作業、キワ刈り作業、フチ刈り作業

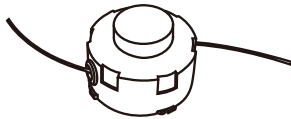
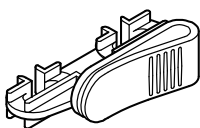
※ 用途以外の目的で使用しないでください。

■付属品

		
保護めがね ……1	飛散防護カバー ……1	延長コード 10m ……1
		
エッジガイド ……1	ネジ・ワッシャー ……各2 (エッジガイド固定用)	六角棒レンチ ……1 5mm (本体収納)

※ 本機の準備や保守などに次の工具を使用します。付属はしていませんので、ご準備ください。 必要工具：⊕ドライバー

■別販売品

		
ナイロンカッタースプール Assy ナイロンコード φ1.65 × 7m 付 (EK-3006)	ベルトフック ストラップ	用途 ガーデン機器や 手工具の刃物に 付着した樹木の ヤニ・シブや汚 れの洗浄 刃物クリーナー (300mL)



・ 別販売品は純正品をお買い求めください。
別販売品の詳細につきましては、総合カタログでご確認のうえ、商品お買い上げの
販売店またはパワーツール取扱店でお買い求めください。
・ 別販売品は予告なく変更することがあります。
<電子カタログ>
<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/catalog/>



準 備

■ご使用前の準備

●作業する場所に関して

- ・作業前に庭樹の回りを整理し、足場を良くしてご使用ください。

●漏電しゃ断器設置のすすめ

- ・本製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のために、定格感度電流が30mA以下の漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●延長コードについて（付属品の延長コードで足りないときに別途用意してください。）

警 告



必ず守る

- ・延長コードは損傷のないものを用意してください。

- ・付属品の延長コード（10m）では電源からの距離が遠く、長さが足りない場合には別の延長コードを用意してください。

右表「コードの太さ（導体公称断面積）と最大の長さ」を参考にして、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さで、できる限り短いコードを使用してください。

コードの太さ	最大の長さ
0.75mm ²	20m
1.25mm ²	30m
2.0mm ²	50m

※ 延長コードを使用すると能力が低下します。

■ご使用前の点検

⚠ 警 告

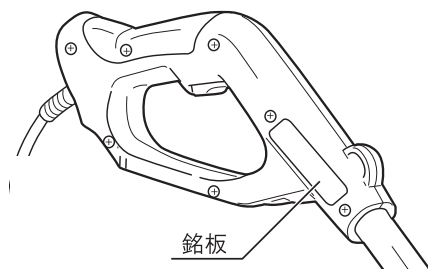


点検・確認

- ・ ご使用前に次のことを確認してください。
①～②項については、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントにさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。不意に起動し思わぬ事故の原因になります。

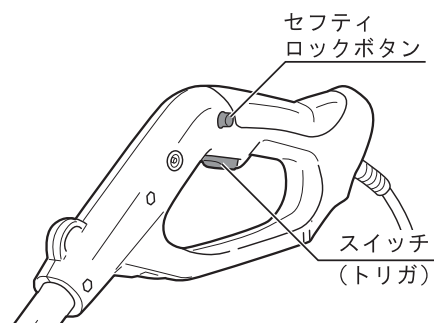
①使用電源

- ・ 必ず銘板に表示してある電圧（100V）で
使用してください。表示を超える電圧で
使用するとモーターの回転が異常に高速に
なり、本体が破損するおそれがあります。



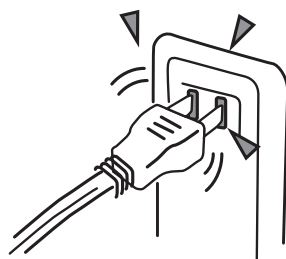
②スイッチ操作

- ・ スイッチが切れていることを確認してく
ださい。スイッチは、セフティロックボタ
ンを押えた状態でトリガを引くと入ります。
トリガを放すと切れます。トリガを放した
とき、トリガが戻ることを必ず確認してく
ださい。



③電源コンセント

- ・ 電源プラグをさし込んだとき、電源コン
セントがガタついたり、電源プラグがすぐ
抜けるようでしたら修理が必要です。お近
くの電気工事店などにご相談ください。そ
のままお使いになりますと、事故や故障の
原因になります。



準備

警告

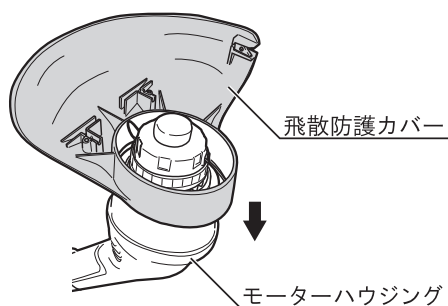


電源プラグ
を抜く

・ 万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

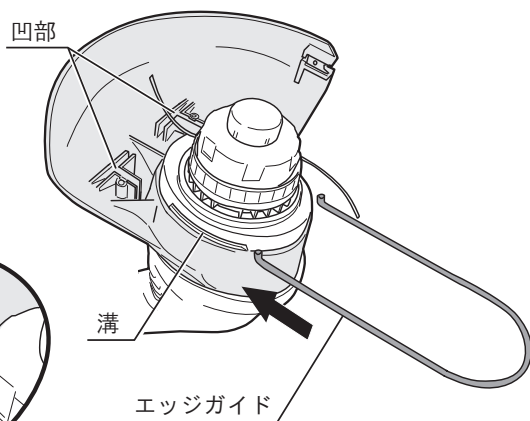
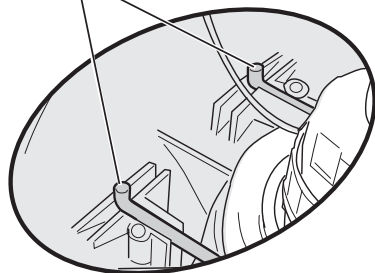
■飛散防護カバー・エッジガイドの取付け

1. モーターハウジングに飛散防護カバーをはめ込みます。

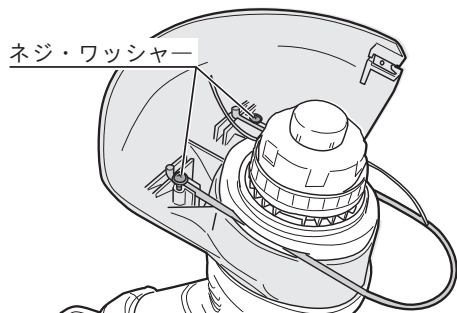


2. モーターハウジングの左右の溝に添わせてエッジガイドを挿入し、飛散防護カバーの凹部にエッジガイドの先端をさし込んで飛散防護カバーを固定します。(このとき、エッジガイドの先端が上向きになるように固定してください。)

エッジガイド ※先端を上向きに



3. 付属品のネジ、ワッシャーでエッジガイドを固定します。(お手持ちの⊕ドライバーをご使用ください。)



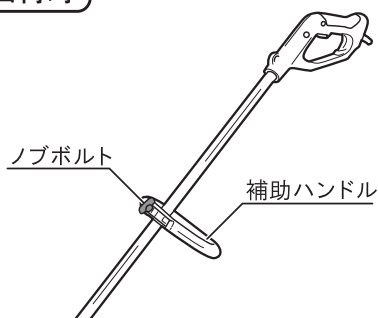
■補助ハンドルの調整

- 出荷時は補助ハンドルを下図（左）のように組付けてあります。使用時にはノブボルトをゆるめ、下図（右）のように組み直してください。

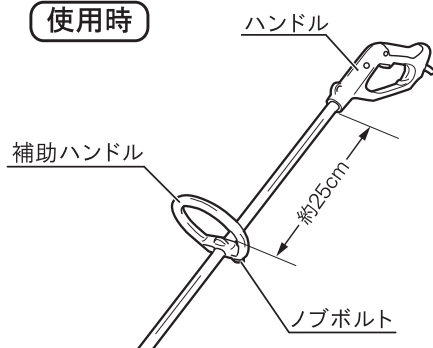
但し、補助ハンドルの取付位置は、ハンドル端面から約 25cm を目安とし、作業しやすい位置に調整してください。

調整後はノブボルトをしっかりと締付け、補助ハンドルを固定してください。

出荷時



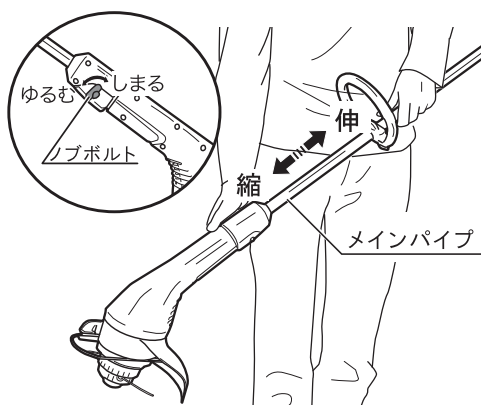
使用時



■メインパイプの長さ調整

- 作業姿勢に合わせてメインパイプを 0 ～ 80mm の範囲で任意の位置に伸縮することができます。作業しやすい位置に調整して使用してください。

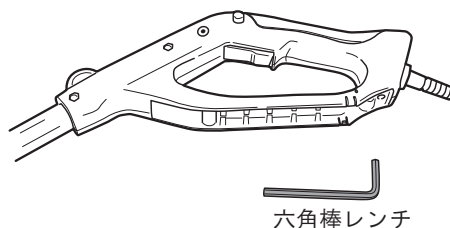
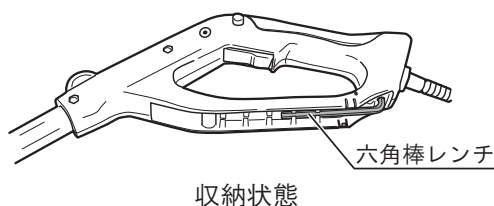
- ノブボルトをゆるめてハンドルを引くとメインパイプは長くなり、押すと短くなります。



準 備

■工具収納位置

- ・ ナイロンカッターの取付けに必要な工具（六角棒レンチ）はハンドルに収納しています。



■電源コードの接続

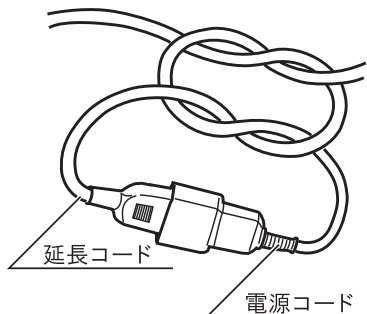
⚠ 警 告



電源プラグ
を抜く

- ・ 電源コードを接続する前にスイッチが切れていること、延長コードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

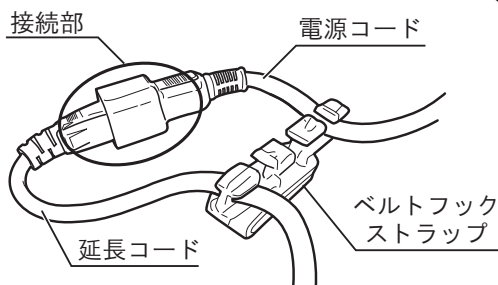
- ・ 電源コードを延長コードに接続します。
- ・ 作業中、コードの抜けを防止するため、右図のような方法で接続してください。
- ・ 接続部を確実に接続してから、延長コードの電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。



ベルトフックストラップ（別販売品）の使い方

電源コード、延長コードを右図のようにベルトフックストラップに通すと接続部が抜けにくくなります。

- ※ 市販の延長コードは、太さによってはベルトフックストラップを使用できないことがあります。



使い方

■スイッチの扱い方

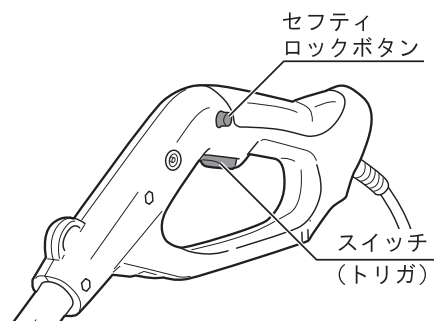
⚠ 警 告



必ず守る

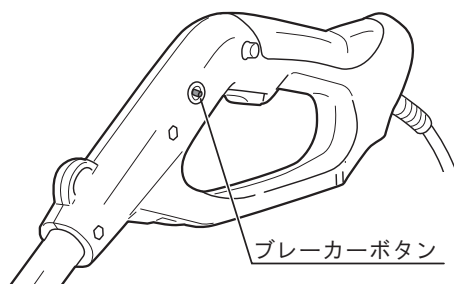
- ・ 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。
- ・ セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が働かず、けがの原因になります。

- ・ 本機はセフティスイッチを採用しています。セフティロックボタンを押さなければスイッチは入りません。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに接続するときは、スイッチが切れていることを確認してください。
- ・ スイッチは、セフティロックボタンを押さえた状態でトリガを引くと入ります。切るときはトリガを放すだけで切れます。



■過負荷保護装置（ブレーカー）について

- ・ 使用中、モーターに負荷がかかり過ぎると過負荷保護装置（ブレーカー）が働き電源が切れます。作業を再開する場合は、必ず電源プラグを抜き、過負荷の原因を取除いた後、30 秒程経過した後に、ブレーカーボタンを押してください。



安全上の注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

保守と点検

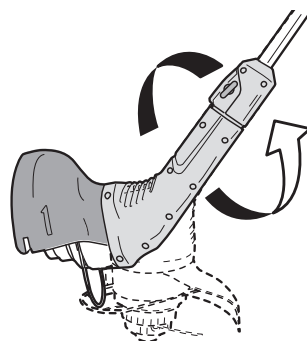
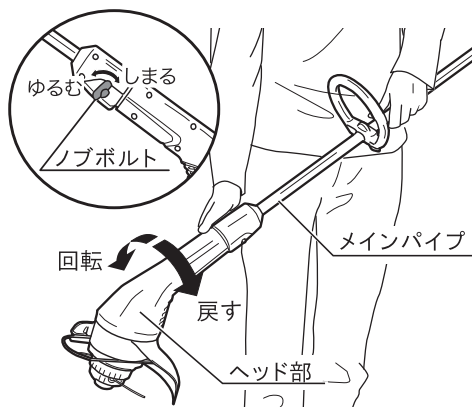
使い方

■ヘッド部の回転

- ・フチ刈りをするときはヘッド部を回転させ、飛散防護カバーが上側になるようにして使用します。

(回転方法)

- ・ノブボルトをゆるめ、メインパイプをもっとも短い位置に縮めます。ヘッド部を矢印（回転）方向に 180° 回転させ、ノブボルトを締付けて固定します。元に戻す場合は、ノブボルトをゆるめ、ヘッド部を矢印（戻す）方向に 180° 回転させ、ノブボルトを締付けて固定します。

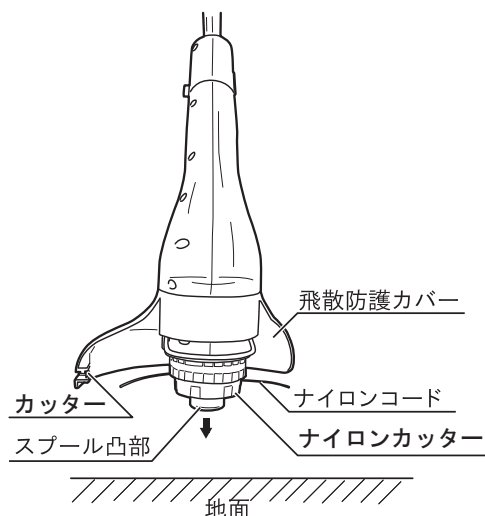
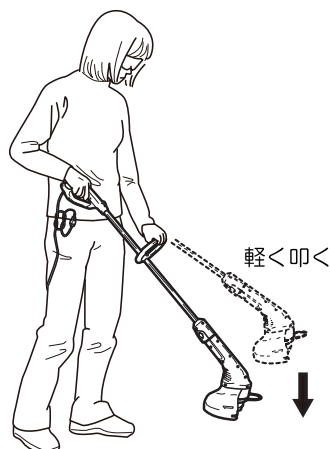


点検・確認

ヘッド部はメインパイプの長さ
がもっとも短い位置以外では回
転しません。

■ナイロンコードの引出し

- ・作業中、ナイロンコードが摩耗したときは、次の作業を行ないナイロンコードを引出してください。
- 1. トリガを引きナイロンカッターを回転させたまま、ナイロンカッターのスプール凸部を地面に弾ませるように、軽く叩き付けます。
- 2. ナイロンコードは叩いた回数に応じて自動的に繰出されます。長く出すぎた場合は、飛散防護カバーに付いているカッターでナイロンコードが切れ自動的に長さを調整します。
- ※ ナイロンコードが出ないときは、再度上記作業を繰返してください。それでも出ないときは、ナイロンコードがなくなっているか、根元から切れている場合があります。27 ページ【■ナイロンカッターの交換】、29 ページ【●ナイロンコードが根元から切れた場合】に基づき作業を行なってください。



必ず守る

- ・ ナイロンコードの引出し作業をするときは、回転しているナイロンコードが地面に触れないようにしてください。
- ・ 切断されたナイロンコードが飛び散りますので注意してください。
- ・ ナイロンカッターの底面をコンクリートや石などの硬いものに叩き付けないでください。ナイロンカッターの破損の原因になります。

使い方

■刈込み作業

警 告



必ず守る

- ・作業中は保護めがねを着用してください。刈屑などが目に入るおそれがあります。
- ・使用中は、本体を確実に保持してください。確実に保持しないと、けがの原因になります。
- ・無理な姿勢で作業しないでください。常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- ・作業中は、半径 15m 以内に人や動物、ものなどを近づけないでください。ナイロンカッターが当たり、けがの原因になります。



禁止

- ・ぬれた草や芝の刈込みはしないでください。水が内部に侵入し、錆付いたりモーター冷却風取込口（通風口）が詰まり、故障の原因になります。
- ・使用中は、ナイロンコードに手や顔など近づけないでください。けがの原因になります。万一、異物をかみ込んだときは、直ちにスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、異物を取除いてください。

注 意



点検・確認

- ・ナイロンカッターや付属品は、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。確実にしないと、外れたりけがの原因になります。

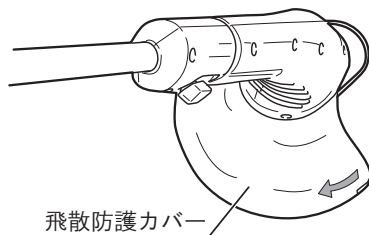


必ず守る

- ・飛散防護カバーを取付けて使用してください。飛散防護カバーを取付けずにナイロンカッターを使用すると、ナイロンカッターが長くなり過ぎ、過負荷保護装置（ブレーカー）が働き、電源が切れることがあります。安全に作業するためにも、ナイロンカッター用の飛散防護カバーを取付けて使用してください。
- ・作業中は、ナイロンコードおよびナイロンカッターの底部が地面に触れないようにしてください。地面の小石などがはね飛ばされ、けがの原因になります。



- ・作業途中（休憩時など）に、機械を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行なわれず、モーター焼けや機械故障の原因になります。
- ・モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、モーター焼けの原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。
- ・連続使用の場合、負荷をかけ過ぎた状態での使用を続けられますと、モーター焼けの原因になります。本体前部のヘッド部（モーター周辺）が熱くなるようでしたら、使用を中止して温度が下がるまで待ってください。
- ・ナイロンカッター部に草などが巻付いた時は、そのままの状態で作業しないでください。モーターに過剰な負荷がかかり、モーター焼けの原因になります。
- ・飛散防護カバーの矢印は、ナイロンカッターの回転方向を示しています。



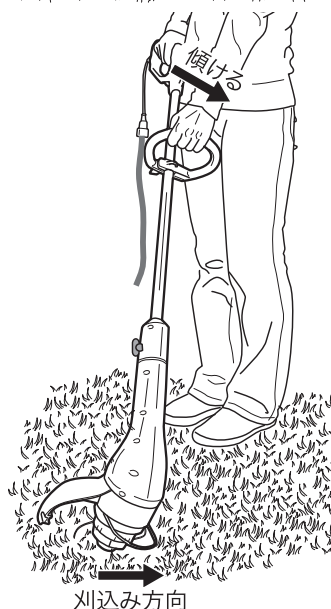
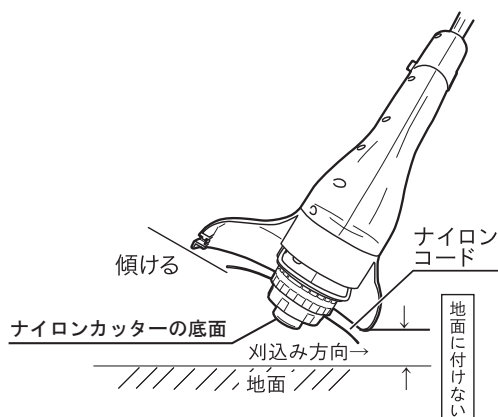
使い方

● 基本的な作業

- ・ ハンドルを両手でしっかり握り、片足を一步踏込んで（ナイロンカッターの回転方向に合わせて）体重の移動が容易で安全な体勢を作ります。
- ・ スイッチを入れ、ナイロンカッターの回転が十分上がってから刈込み作業を開始します。
- ・ メインパイプだけを振回さず、腰の回転によって操作します。
ナイロンコード先端で草を刈るように作業すれば最も効率良く草刈りができます。



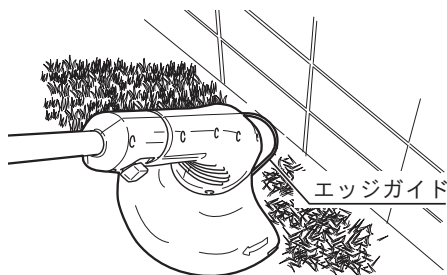
- ・ 本機を作業側から見て、左側に傾け、右から左に移動させながら刈込んでください。刈屑が作業側に飛ばず安全に作業ができます。



- ・ ナイロンコードを草の中に押しつけて一度に多量の草を刈ろうとしてもうまく刈れません。モーターに過剰な負荷がかかり、機械故障の原因になります。
- ・ 硬い草、小石や縁石などにナイロンコードがあたると、ナイロンコードの減りが早くなります。この際は、ナイロンコードのスムーズな送出しが必要になります。また、ナイロンコードが根元から切れることがあります。

●エッジガイドの使用

- ・ エッジガイドを壁または地面に当てながら作業することで、キワ刈り、フチ刈りが楽に行なえます。



(フチ刈り)

- ・ フチ刈りをする場合は、ヘッド部を回転させ飛散防護カバーが地面に当たらないようにします。

(21 ページ【●ヘッド部の回転】参照)
エッジガイドを地面に当て、縁石よりはみだしている芝を刈揃えることができます。



(キワ刈り)

- ・ キワ刈りをする場合は、エッジガイドを壁などに当てて刈込み作業をすると、壁ギリまできれいに刈ることができます。



使い方

■ナイロンカッターの交換

！ 警 告



電源プラグ
を抜く

- ・ ナイロンカッターの交換のときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。接続したままですと、不意な始動によるけがの原因になります。

！ 注 意



よく読む

- ・ ナイロンカッターは取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたり、けがの原因になります。

- ・ ナイロンコードがなくなりましたら、新しいナイロンカッターと交換してください。当社純正品のナイロンカッターを使用してください。

(ナイロンカッターの取外し)

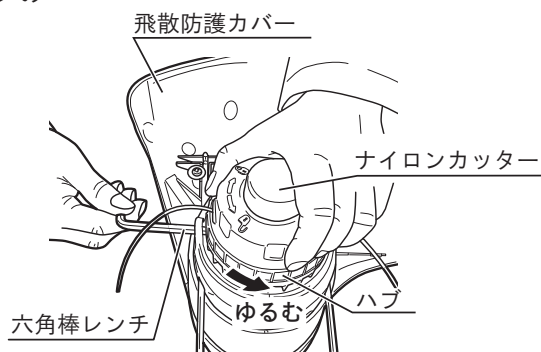
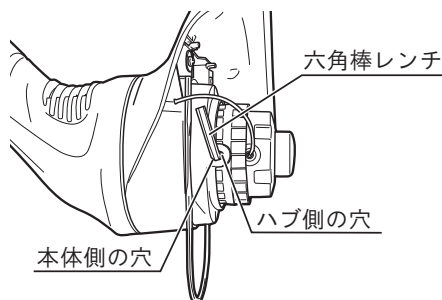
1. ハンドルに収納している六角棒レンチでハブを固定します。

- ・ 本体側の穴とハブ側の穴をそろえて、六角棒レンチを確実に奥までさし込みます。

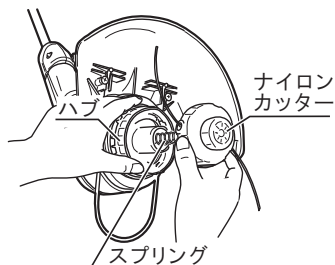
※ ハブが回転せず、しっかり固定されていることを確認してください。

2. ナイロンカッターを矢印方向（ゆるむ）へ回して取外します。

※ ナイロンカッターを取外した後、ハブの内外を清掃します。

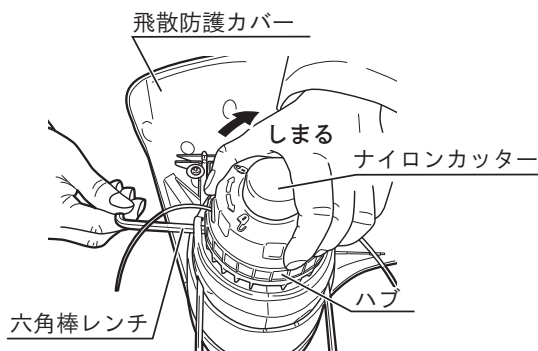


ナイロンカッター内側のスプリングをなくさないように注意してください。



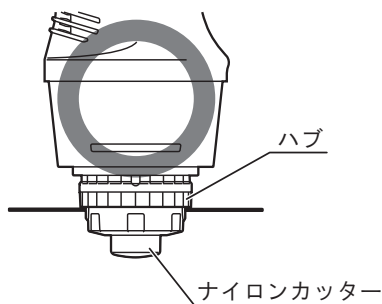
(ナイロンカッターの取付け)

1. 新しいナイロンカッターをハブにセットします。
- ・ ナイロンカッターを押しながら矢印方向（しまる）に『カチッ』と音がするまで回し、ロックさせます。

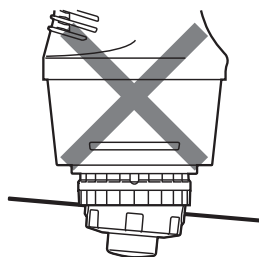


⚠ 注 意

- ・ ナイロンカッターがハブと平行に取付けられていることを確認してください。平行に取付けられていないと使用時に外れ、けがの原因になります。



平行の場合



平行でない場合

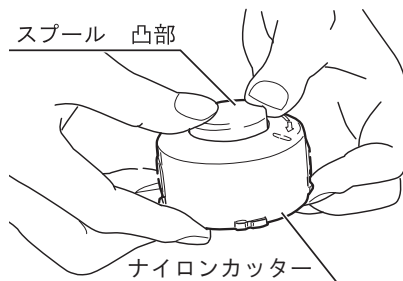
使い方

●ナイロンコードが根元から切れた場合

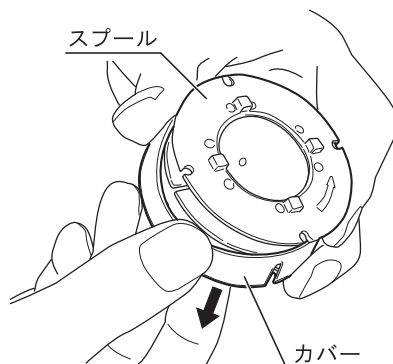
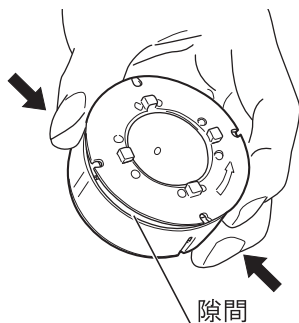
・ナイロンコードがケースの根元から切れた場合は、下記の要領で取出してください。

1. ナイロントッターを本体より取外します。
(27 ページ【**■**ナイロントッターの交換】参照)

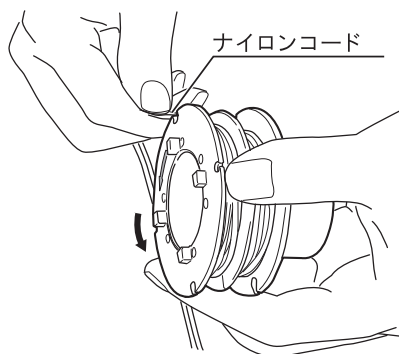
2. スプールの凸部を押してスプールをケースから取出します。



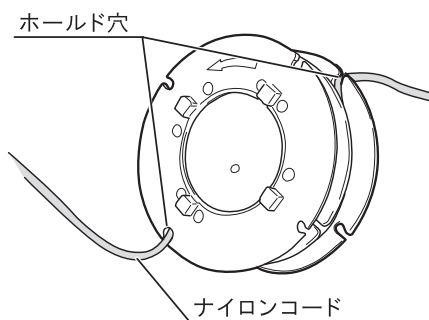
3. カバーをスプールより取外します。
このとき、下図のようにカバーを少し摘み、隙間を利用して取外します。



4. ナイロンコードがゆるんでいる場合は、スプールの矢印方向に巻き直します。

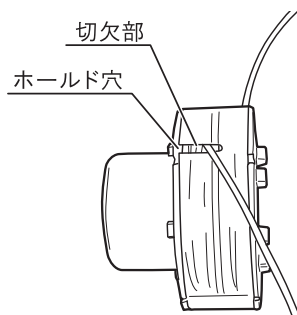
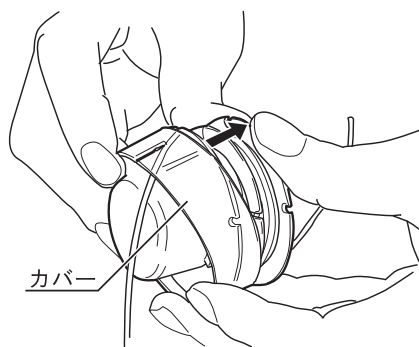


5. ナイロンコードの両端をスプールにあるホールド穴の対称位置に通します。

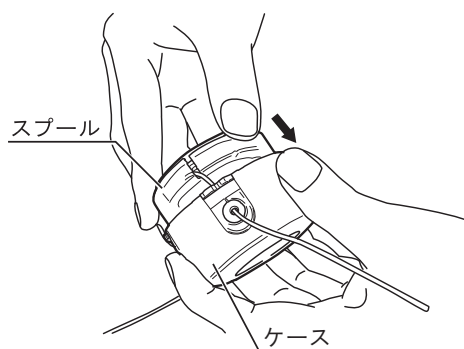
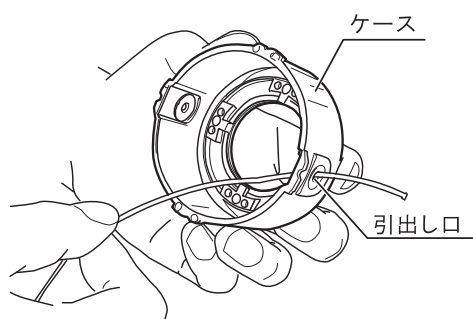


6. カバーをスプールに取付けます。

ナイロンコードを通したホールド穴とカバーの切欠部をあわせてください。



7. ナイロンコードの端をケースの引出し口に通し、スプールをケースにはめます。



8. ナイロンカッターを本体に取付けます。(27 ページ【■ナイロンカッターの交換】参照)

保守と点検

警告



電源プラグ
を抜く

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前に必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。



分解禁止

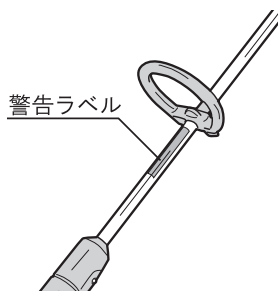
- ・絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。

■各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

■警告ラベルについて

- ・警告ラベルについた汚れや泥を取り、表示内容がはっきりと見えるようにしてください。
- ・警告ラベルが損傷したりはがれた場合は、新しいラベルと交換してください。
- ・警告ラベルが貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい部品の同じ場所に、同じ警告ラベルを貼ってください。



■使用後の手入れ

- ・通風口に付着した刈りくずなどは、きれいに取り除いてください。
- ・作業後は柔らかいブラシなどで、飛散防護カバーやナイロンカッターについた草や土を落としてください。
- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、本体の水洗いは絶対にしないでください。

■作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところはさけてください。

■修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

症 状	原 因	処 置
スイッチを入れても ナイロンカッターが 回らない。	電源プラグがコンセントから抜けて いませんか。	きちんとつないでください。
	コードが途中で切れたり、断線し ていませんか。	延長コードを取替えてみるか、他の 電気用品でお確かめください。
	ナイロンカッターに異物がはさまっ たり、詰まったりしていませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物 を取除いてください。
	過負荷保護装置（ブレーカー） が作動していませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、原因 を取除いた後、30 秒程経過した後に ブレーカーボタンを押してください。
使用中に急に音が変 わった。	ナイロンコードに異物がからまっ ていませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物 を取除いてください。
草が刈れない。	ナイロンコードが、摩耗していま せんか。	ナイロンコードを引出してください。
	ナイロンコードがなくなっていま せんか。	新しいナイロンカッターに取替えて ください。

※ これらのチェックを行なっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。

モデル名		AK-3710	製造番号（本体の銘板をご確認ください）	
お客様	お名前			
	ご住所 〒			
			電話 ()	
お買い上げ日			保証期間（お買い上げ日より）	
年 月 日			1 年	
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号			

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(a) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、京セラインダストリアルツールズ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料にさせていただきます。
(a) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
純正品以外の補修部品や先端工具を使用したことによる故障または損傷
(b) 保管や手入れの不備による故障や損傷
(c) リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
(d) 水の浸入による故障または損傷
(e) お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷
(f) 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷
(g) 天災、異常電圧などによる故障または損傷
(h) 使用損耗および経時変化による外観の劣化（刃物の切味低下、褪色、発錆、打痕、擦過キズなど）
(i) 本書のご提示がない場合
(j) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合
(k) モデル名、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
(l) 譲渡、転売、中古、オークション、質屋、リサイクルショップで取得された場合
(m) 付属品（電池パック、充電器、キャリングケース含む）、別販売品、消耗品の場合
(n) 商品の機能に影響しない音、振動、オイルのにじみなどの感覚的現象
(o) 商品分解状態でのお持ち込み
- 修理品運搬などの付随的費用および商品を使用できなかったことによる損失（休業経費、代替資材費、役務経費等）の責任は負いかねます。
- 修理等で取り外した不具合部品は、当社所有といたします。
- 本書は日本国内においてご購入、ご使用の場合のみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

お客様の個人情報、上記の目的以外には、一切使用いたしません。
This warranty is valid only for Japan.

■修理メモ



京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

〒468-8512

愛知県名古屋市中天白区久方1-145-1

TEL 052 - 806 - 5111

レシート貼付

インターネット店でご購入された場合は、
領収書を印刷して貼付ください。

回収のために下記のリョービ電動サンダを探しています

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>

サービスネットワーク（営業所）

当社サービスネットワークは、右のQRコード
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、12時50分から17時30分まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

本 社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1

TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141

<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>

